

集中治療室に入室した患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報公開をすることが必要とされております。この研究に関するお問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会下さい。

【研究課題名】 COVID-19 パンデミック後の 45 カ国における人工呼吸の臨床実践の評価の研究：人工呼吸の世界的負担の統合的分析

【研究機関】 福井県立病院 救命救急センター(主研究機関 名古屋大学附属病院)

【研究責任者】 狩野 謙一 救命救急センター

【研究の目的】

COVID-19 パンデミック後の人工呼吸の臨床的実践を評価するためのデータを世界的に収集するものである。その目的は重症患者の転帰を改善する『個別化モデル』の開発を可能にするデータを収集することである。

【研究の方法】

●対象となる患者さん：当院で上記研究が承認されてから 2023 年 5 月 31 日までに挿管人工呼吸となった患者さん

●利用するカルテ情報：登録された患者情報、退院後 6 ヶ月後のフォローアップ

【個人情報の取り扱い】 利用する情報からは、名前、住所など個人情報は削除します。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、思料や情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは代理人の方にご了承頂けない場合には研究対象としますので、2026 年 3 月 31 日までに下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

福井県福井市四ツ井 2-8-1

福井県立病院 救命救急センター 医長 狩野 謙一

TEL 0776-54-5151 FAX 0776-57-2945